

# みんなで語り合いませんか

## 震災体験から 地域・学校・子どもたちを

物事のはじまりは、いつでも瓦礫のなかにあります。

やめたこと、やめざるをえなかったこと、  
やめなければならなかったこと、  
わすれてしまったことの、そのあとに、  
それでもそこに、  
なおのこるもののなかに。

長田弘著『すべてきみに宛てた手紙』より

と き 7月2日(土)13:00~16:30

ところ フォレスト仙台ビル2F 会議室

(地下鉄北四番丁駅北2出口より 徒歩約7分)

参加費 無料

会の進行は、あらかじめお願いした5人の方から

- ・学校を中心とした石巻の被災状況について
- ・津波発生から避難までの学校の状況について
- ・地震被害による仙台市の小学校分散授業の実態について
- ・阪神震災を体験し、今回学生ボランティアをして感じたこと
- ・津波被害による高校分散授業の実態について

発言いただき、その後、集まった参加者全員で 3・11 にかかわる事実と、それぞれの想いを自由に語り合いたいと思います。

そのことが、私たちのこれからの第一歩となることを願っています。  
皆さんの参加をお待ちいたします。

なお、この間、宮城で聞き取り調査をした臨床教育学会代表の田中孝彦さん(武庫川女子大)をはじめ、他の教育学者も参加の予定です。

【主催】(財)宮城県教育会館 みやぎ教育文化研究センター

TEL022-301-2403 Fax022-290-4026 web <http://mkbkc.com> メール [mail-mkbkc@mkbkc.com](mailto:mail-mkbkc@mkbkc.com)